

## 大阪PCB廃棄物処理事業だより (No.21)

### ◎ PCB廃棄物の受入状況について

近畿2府4県のPCB廃棄物の受入状況は、操業運転開始の平成18年10月から平成22年3月末現在でトランス類が1,092台、コンデンサ類は18,487台、PCB油が263缶となっています。このうち大阪市内保管中のPCB廃棄物に対しては、トランス類が約61%、コンデンサ類が約85%です（対早期登録等データ比）。

### ◎ 大阪市PCB廃棄物処理事業監視委員会の開催について

3月26日、大阪市環境局会議室において第15回大阪市PCB廃棄物処理事業監視委員会（大阪市主催、委員長 福永 勲 前大阪人間科学大学教授）が開催されました。



今回は、任期満了に伴う委員の交代があり、まず委員長の選出があり福永前委員長が再任されました。当日は、大阪市から「環境モニタリング調査結果」について説明があり、弊社からは「大阪PCB廃棄物処理事業の進捗について」説明を行いました。各委員から貴重なご意見をいただき、より一層の安全・確実なPCB処理を目指して取り組んでまいります。

### ◎ PCB廃棄物処理事業検討委員会及び大阪事業部会の開催について



3月12日、PCB廃棄物処理事業検討委員会大阪事業部会（JESCO主催、主査 酒井伸一 京都大学環境保全センター教授）を、ホテルグランヴィア大阪で開催しました（写真左）。今回は、昨年9月以降の「大阪PCB廃棄物処理施設の操業状況について」及び「タール・腐食対策調査業務」等についてご報告し、審議いたしました。

また、3月31日、事業検討委員会（JESCO主催、委員長 永田勝也 早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科教授）をホテルアジュール竹芝（東京）で開催いたしました。JESCOから、5事業所の処理状況等についてご報告し、審議いたしました。

### ◎ トラブル報告について

3月9日、東棟の地下配管共同溝を点検中に、集水桝（油溜桝）に液体約25リットルが溜まっているのを発見しました。付近の配管を調査したところ、卒業確認済みの使用済み溶媒（劣化溶媒）を送液する配管の溶接部に漏れ跡があるのを確認しました。ただちに、消防署、大阪市環境局に通報して現場確認をいただき、ご指導を受けました。当該溶媒の分析結果ではPCBは検出されませんでした。現在、原因究明と改善対策に取り組むとともに、再発防止に努めています。

### PCB廃棄物処理施設の紹介シリーズ ～④ 判定洗浄工程編～

- ・ 解体したトランスのうち、PCBが浸み込んでいない外板（鉄等）は、洗浄剤を使い、2つの洗浄槽（洗浄槽で3回、判定洗浄槽で1回）で洗浄します。洗浄後の判定洗浄液の分析を行い、法で定めた基準（卒業判定基準）に合格すれば、有価物として施設外に払出すことができます。なお、平成21年4月から平成22年3月までに払出した鉄等は約740トンでした。

#### \*ポイント\*

1. この洗浄槽は、密閉した減圧下のもと超音波の効果により強い洗浄力が得られています。  
（超音波洗浄は、メガネの洗浄などに広く利用されています。）
2. 日本の卒業判定基準は、世界一厳しい数値が適用されています。  
（洗浄液試験法：0.5mg/kg以下—洗浄液）



## ◎ ISO14001 認証取得について



大阪事業所では、平成20年6月からISO14001の認証取得に向けて取り組んできましたが、今年1月15日付けで認証を取得いたしました。

今後とも、環境安全目標を達成するため、PCB廃棄物を安全かつ確実に処理するとともに、社会の信頼に応えるために職員が一丸となって環境負荷の低減等に対して積極的に取り組んでまいります。

## ◎ 排出源モニタリング（後期）及び周辺環境モニタリングの結果について

施設からの排気・排水・騒音・悪臭について外部分析機関により測定を行った結果（後期）は、1箇所のベンゼンを除いて、他は全て維持管理値・自主管理目標値未満でした。なお、前回の測定で問題のあったアセトアルデヒド対策としては、回収溶媒のシャワーオイルの品質向上及び2種類の活性炭の配合見直しの改善を図りました。また、施設周辺における大気中のPCB、ダイオキシン濃度は、事業所敷地内及び事業地南側において年4回（春・夏・秋・冬）1週間連続して測定していますが、その結果は、いずれも環境保全目標値未満でした。なお、この測定は、施設が稼働する以前から毎年実施しているものであり、今後とも測定を継続します。

## ◎ 情報公開設備案内について

西棟2階見学ロビーに判定洗浄コーナーがあります。

このコーナーでは、PCBが浸み込んでいない鉄を洗浄する装置（判定洗浄室内の2基の洗浄装置）をガラス越しにご覧いただけます。また壁面には、映像と解説用パネルが設置されており、超音波洗浄の仕組み等について詳しく解説しています。（見学時は、案内者がパネル等を使用して、分かりやすくご説明いたします。）

また、これまでに施設見学いただいた方は、平成22年3月末現在で943団体/7,212名となっております。



## ◎ 収集運搬事業者の入門許可について

大阪市の収集運搬業許可と弊社の入門許可を取得した収集運搬事業者は、現在22社です。収集運搬事業者には、安全かつ確実な搬入を確保するために定めている受入基準を遵守していただきます。詳しくは、弊社ホームページ（<http://www.jesconet.co.jp>）をご覧ください。

### ☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

弊社のホームページを参照または総務課へご連絡下さい。

- ・自由見学・1階情報公開ルーム（月～金曜日の午前10時から午後4時まで）
- ・予約見学・1階情報公開ルーム、見学者ホールなど  
毎週火、木曜日（午前10時から・午後2時から）

【問い合わせ】 日本環境安全事業（株）大阪事業所

TEL：06-6468-0575

ホームページ：<http://www.jesconet.co.jp>



洲男（しまお）



舞子（まいこ）

### ☆編集後記☆

3月に再びトラブルを発生させ、皆さま方に多大なご心配をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。操業開始後3年半が過ぎ、職員一同改めて気を引き締め、安全・確実にPCB廃棄物処理を進めていく所存でありますので、ご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



☆べん蔵☆



【発行】 日本環境安全事業株式会社  
大阪事業所総務課/安全対策課/運転管理課 06-6468-0575  
// 営業課（弁天事務所） 06-6575-5575